

火のある暮らし

外は氷点下でも、心地のよい暖かさ。家の中が暖かいのは最高の贅沢だ。
火が作り出す柔らかく包み込むような暖かさは薪ストーブならではの。
その上、薪ストーブで料理を作ったり、人が集まる楽しさもある。
手をかけるほどに少しずつ愛着がわいていくのもよいものだ。
季節を感じながら日々を丁寧に生きる、火のある暮らし。
さあ、今日も薪ストーブに火を点けよう。暖かい一日のために。





薪ストーブ

しりたいこと しらなかったこと

9つのはなし



本当に暖かい？



初めて薪ストーブの購入を考えると、最も気になるのは「暖かさ」ではないでしょうか。「本当に暖かい？」というこの疑問に対する答えは「YES！」です。薪ストーブは本当にとても暖かく、そして心地よいのです。

薪ストーブは「輻射」と「対流」によってお部屋を暖める暖房器具です。「輻射」とは、薪を燃やした時に発生した熱エネルギーが赤外線となって放出されること。赤外線には、人だけでなく、床や壁、天井などにも吸収されてその熱が留まるという性質があるため、火が消えたあともお部屋に柔らかな暖かさが残ります。また、薪ストーブの周りでは暖まった空気が上昇し、冷たい空気が流れ込んで空気が「対流」し、家全体を暖めます。エアコンやファンヒーターは暖かい空気をファンで強制的に「対流」させる暖房器具です。それに対し、薪ストーブは「輻射」と「対流」の相乗効果で、心地よい暖かさを感じることができるのです。

薪ストーブの暖かさを知るには、実際に薪ストーブを体験するのがよいでしょう。薪ストーブのショールームではデモンストレーションが行われているので、ぜひ足を運んでみてください。そして、薪ストーブの前に座ったり、ショールームを歩き回りながら、体だけでなく心にまでじんわりと染みわたるような暖かさを実感してください。

火の扱いは難しい？



薪ストーブはエアコンやファンヒーターのように、スイッチ一つでON/OFFができる機能はありません。ですから着火するときも、ご自身で薪を重ねて火を付けることになります。

火のコントロールは、薪を投入する量を調整するほか、薪ストーブ内に取り込まれる空気の量を調整することによって行いますが、ブランドや機種によってもその方法にはかなりの違いがあります。例えば、着火のときや薪を追加するときなどにご自身で空気を調整するものもあれば、あらかじめリモコンで好みの温度を設定しておけば、着火してからの空気の調整は全く必要のないものもあります。

また、薪ストーブにはすぐに「消火」できる機能がありません。火を消したい時は、薪を新たに入れるのはやめ、空気調整レバーを絞って炉内を酸欠状態にして消火します。消火には時間がかかるので、「火が消えないから、外出できない！」と思うかもしれませんが、買い物など短時間の外出の場合は、わざわざ火を消す必要はないでしょう。

火の扱いが上手くできるようになるにはモデルごとの取扱方法を理解することが大切です。毎日行っていれば、少しずつでも最適な空気調整や薪補給のコツが掴めるでしょう。少し時間がかかるかもしれませんが、それもまた薪ストーブの楽しみの一つといえます。

地震のときはどうするの？



「火の扱いは難しい？」でもあったように、薪ストーブの火は簡単に消えません。それでは地震が起きた時、どうしたらよいのでしょうか？

液体燃料を使用する灯油ストーブやファンヒーターは、転倒して火が燃え移るために火災が起こるので、地震のときはすぐに火を消しようとは指導されます。けれども、薪ストーブは煙突にもつながっているため、少しずれることはあってもそう簡単に転倒することはありません。ですから、地震が発生したときは、まずはご自身の安全を確保して、揺れが収まってから火が消えるように空気を調整するレバーを閉めます。このとき火はすぐには消えませんが、とにかく落ち着いて、火が自然に消えていくのを待ちましょう。慌てて水をかけると急激な温度変化で鋳物が割れる危険性もあります。

薪ストーブ自体が倒れなくても、周りの家具が倒れることもあるため、家具の置き場には十分な注意が必要です。また、薪ストーブの設置には、消防法や建築基準法などの設置基準があります。地震のときでも安全を確保するには、信頼できる専門業者にこれらの規定をしっかりと守った設計と設置をしてもらうことが大切です。そうすれば、薪ストーブは灯油ストーブよりもずっと安全で、毎日安心して使用することができます。

煙は迷惑にならない？



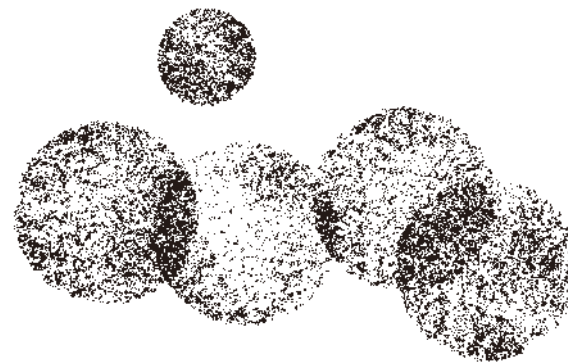
薪ストーブを設置するときに必要なのが煙突です。薪ストーブの場合、煙突の役割は、煙を屋外に出すだけではありません。煙突は煙突内部の空気が暖まることで「ドラフト（上昇気流）」を発生させます。その吸引力を用いて、薪ストーブ本体に空気を取り入れ、薪を燃やすという重要な役割を果たしています。環境性能の認証を受けた薪ストーブは排気中に含まれる煙などの微粒子まで燃やしてしまえる仕組み（二次燃焼）になっているので、正しく使えばもくもくとした煙が出ることはなく、透明な気体が出るだけです。

ではどんなときに黒く、臭い煙が出てしまうのでしょうか。一番多いのは不完全燃焼です。不完全燃焼は薪が乾いていない、必要以上に空気を絞ってしまっているなどが原因で起こります。これらの問題はしっかりとマニュアルを読むことで、ご自身で防ぐことができます。

けれども一番怖いのは、煙突が正しく設置されていない場合です。煙突はさまざまな規定や条件に従って取り付けなくてははいけません。少しのゆがみや狂いでも、空気の流れが変わり、煙や煙突のトラブルが起こるので、煙突は必ず専門の施工会社に設置してもらいましょう。

とはいっても、うっかり不完全燃焼が起きてしまうこともあるでしょう。そのときにすぐにトラブルにならないように日ごろから自宅の煙突から出る排気を確認することも大切です。

お手入れは大変？



薪ストーブを長くそして安全に使うためには、毎日のお手入れは欠かせません。毎日行う主なお手入れは、ガラスを含むドア回りの掃除と炉の中の灰の始末です。ドア回りの掃除では、ドアの密閉性を保つために灰や燃えカスを取り除きます。また、ガラスは掃除をせずにいると灰がガラス化して曇ってしまうので、専用スプレーで拭くと良いでしょう。毎日煤で黒くなる場合は不完全燃焼の可能性もあるので、燃焼状態の確認が必要です。炉の中の灰は、少し残した方がよいモデルときれいに取り除いてから点火した方がよいモデルがあるので、それぞれに合った掃除を行います。

シーズンが終わったら、本体の点検や煙突掃除といったフルメンテナンスも必要です。本体の点検では、傷みをチェックして必要な部分の補修・交換をします。また、煙突掃除では、掃除用ブラシを煙突の上から差し込んで付着している木タールやススを落としますが、自分で行うのはなかなか難しいものです。これまでの使い方やお手入れが正しかったかどうか、チェックしてもらう機会として、年に一度専門の業者をお願いするとよいでしょう。

冬の間、休む間もなく働いてくれた薪ストーブ。お疲れ様の意味を込めて、しっかりと汚れを取り除き、不具合のあるところは修理をして、次のシーズンに備えておきたいですね。

薪はどうやって手に入れる？



薪を手に入れるには自分で作る方法と買う方法があります。

自分で作る場合は、伐採木を手に入れ、原木を切って薪を作り、半年～1年ほど乾燥させます。地域にある木なら運搬費もかからず、手に入りやすいのが魅力です。樹種は、使用するときに乾燥していれば、広葉樹でも針葉樹でも問題はありません。質量あたりの熱量は同じですし、針葉樹には火が付きやすい、温度が上がりやすいなどのメリットもあります。「薪は広葉樹」という情報もありますがそれは全くの間違い。気にせずに手に入るものを使用すればよいでしょう。

一方、薪を買う場合は、薪ストーブを買ったお店で購入することをおすすめします。それは、不完全燃焼を起こさないように、各薪ストーブに合ったサイズ、乾燥度の薪を用意してくれるからです。購入するにはコストがかかりますが、薪はすぐに使用できとても便利です。また、しっかり乾燥しているので安心して使うことができます。

薪の調達で大切なのは無理をしないこと。余裕があれば作る、なければ買うくらいの考えていることが、薪ストーブライフを無理なく送れるコツです。ただ、いずれの場合も準備は早めに。冬になってから慌てないように、オフシーズンに準備をしておきましょう。

ランニングコストは高い？



薪ストーブの燃料となる薪。ランニングコストはどれくらいかかるのでしょうか。薪は電気や石油のようになじみのあるものではないので、どうしても不安になってしまいます。

例えば、灯油と比較した場合、発熱量 (MJ) のみで考えると、

薪 1MJあたり2.77円 (※1束あたり302円税込) ※a+グループdld本社の薪価格より算出

灯油 1MJあたり1.98円 (現在の灯油価格86.2円/ℓより算出)

という計算になります。コストだけ見ると薪の方が高いですが、「本当に暖かい？」でも述べたように薪ストーブとファンヒーターでは暖かさを感じさせる仕組みが異なり、同じ発熱量でも体感的には薪ストーブの方が暖かく感じます。そのため、灯油と同等または少し高いくらいとイメージすればよいでしょう。

もちろん薪を無料で手に入れられれば、ランニングコストは0円になります。薪を作るためのチェーンソーや斧といった薪割り道具を揃えても長い目でみると元はしっかりとることはできるでしょう。あと必要なのは労力ですが、薪は「自分で作れる最も簡単なエネルギー」です。そう考えると大変さも楽しみに変わるのではないのでしょうか。

ただ、すべてを無料の薪でまかなうのは簡単なことではありません。薪作りと購入を上手に組み合わせて、無理なくコストダウンしたいですね。

どんな料理ができるの？



薪ストーブのストーブトップは、スープやシチューなど、じっくりことこと煮込む料理を作るのに適しています。燃えている薪ストーブの熱を利用するので、光熱費を気にせずに長時間火にかけておけるのもうれしいですね。また、トリベット（鋳物の鍋敷き）を使用すれば、火加減の調整も簡単です。

燃焼室(炉内)ではオープンのような加熱料理ができます。クッキングスタンド(五徳)を置き、鋳物鍋やフライパン、グリルパンなどを使えば、手軽に作れるピザから、本格的なローストチキンまで、ありとあらゆる料理を作ることができます。

薪ストーブにはいろいろな種類がありますが、料理を作りたいと考えているのなら、ストーブトップに熱が伝わりやすく、炉が大きなモデルを選びましょう。また、料理を楽しむために作られた「クッキングストーブ」もおすすめです。これは、燃焼室と別にオープンやグリルが設けられているので、暖かさを持続しながら、オープン料理が作れる魅力的な薪ストーブです。火加減も安定するので、ローストビーフやパンなど、難しい料理にも挑戦できます。

柔らかな暖かさが心と体を包んでくれる薪ストーブ。そこからいい香りが立ち上り、熱々の料理が出てきたら……。これ以上の幸せはありません。

環境にやさしいの？



夏場は40度近い気温になったり、ゲリラ豪雨が起こったりと、最近では地球温暖化を感じることも多くなりました。二酸化炭素は地球温暖化の原因の一つといわれ、現在世界中で二酸化炭素削減が取り組まれています。けれども、物を燃やせば二酸化炭素が出てしまうもの。そのため、薪ストーブも環境によくないと考える方がいますがそれは大きな間違いです。

そもそも薪は木を伐採して作られます。そして木は十分な大きさになるまで空気中の二酸化炭素を吸収して育ちます。吸収した二酸化炭素は、燃やした時に再び空気中に排出されますが、さらにその二酸化炭素を吸って木が育つというサイクルができあがっており、結果的に地球上の二酸化炭素の量は変わることはありません（カーボンニュートラル）。また、木は伐ってもまた芽吹いて、半永久的に再生を繰り返すことができる、とても貴重な資源です。

一方、石炭や石油、ガスなどの化石燃料は燃やせば大量の二酸化炭素を発生し、地球温暖化を引き起こします。また、一度使ってしまったら再生することはできません。

このように、薪を使用する薪ストーブはとても環境にやさしい暖房器具だといえます。地球上に暮らす私たちが自然環境について考えることは当たり前のこと。急速に進む温暖化を防ぐためにも、化石燃料への依存を減らし、積極的に自然エネルギーを使いたいですね。



私たちの思い

薪ストーブは、暖かく、楽しく、さらに環境にも貢献できる、あらゆる面において優れた暖房器具です。私たちは、この薪ストーブを販売するだけでなく、薪ストーブのある素敵な暮らしをお客様と一緒に作っていく会社です。より安全で、より快適に薪ストーブライフを楽しんでいただくために、私たちは施工・工事、メンテナンス、薪の調達まで幅広いサービスを行っています。

私たちが薪ストーブの販売を始めたのは1983年のことです。けれども、当時の日本は薪ストーブの存在さえ知られていない時代。本体はあっても、煙突の部材もなく、施工してくれる会社もなく、薪ストーブに必要なものは何もない状態でした。そこで、私たちは試行錯誤しながらも、煙突を製作し、さらに取り付け工事といった薪ストーブに必要なサービスを自分たちの手で作り上げました。そうすることで、少しずつ販売台数も伸び、一般の人たちにも薪ストーブの存在が知られるようになってきました。

けれども、私たちの長い歴史の中には失敗もありました。販売や施工にばかり気を取られ、お客様へのケアができていない時期があったのです。これは最もあってはならないこと。なぜなら、「薪ストーブのある暮らしと一緒に作っていく」という本来の目的が全く果たできていないからです。私たちはこの状態に気付くとすぐに「シーズンオフのフルメンテナンス」サービスを開始して、お客様のケアを徹底。さらに「オーナーズクラブ」「薪の宅配」など次々と新しいサービスを開始し、私たちの目指す「最高のサービス」へと、一歩ずつ歩みを進めてきました。

また、私たちは常にアンテナを張り、「最高の商品」を探していました。その中で当社社長自らが世界中を旅して幸運にも出会えたのが、デンマークのHWAM（ワム）、ドイツのBRUNNER（ブルナー）という素晴らしいメーカーです。現在私たちは、この2つのメーカーを中心にラインナップを揃えて、素敵な薪ストーブライフをご提案します。

このように、私たちは創業以来、失敗も含めた様々な経験をしながら、最高の製品、最高のサービスを提供できるよう努力してきました。その結果、年間の売り上げ台数が1000台以上、創業以来自社施工実績15,000台以上、メンテナンスについては毎年全国各地の3000件を超えるオーナー様のお宅を訪問するといった確かな実績を残し、私たちは日本における薪ストーブの販売施工および薪の生産供給のリーディングカンパニーへと成長しました。

創業当時から続く当社のポリシーは「The Best Products with The Best Service」。

その思いは、会社が成長しつつある今も、私たちの心に根付いています。

私たちは、これまでもそしてこれからも、本当に良いものを、最高のサービスとともに提供し、お客様の思い描く素敵な薪ストーブライフと一緒に作り上げていきます。



私たちの商品

1983年の創業以来、私たちの世界各国の「最高の商品」をお届けしたいという思いは変わりません。現在は、ワム、アイアンドッグ、バイキング、SBI、ノルフラムの薪ストーブ、ブルナー社の暖炉をラインアップしていますが、これらは当社社長自らが世界中を旅してオフィスや工場を視察し、職人の方々に話を聞いて回った結果選ばれたブランドです。中でも、私たちが惚れ込みメイン商品としたのがワムとアイアンドッグです。

ワムはまず個性的なデザインがとても印象に残りますが、よく見ると仕上がりが滑らかで、細かいところにも手をかけ、精巧な作りをしていることが分かります。また、自動で空気の調節を行うなど最先端の技術に果敢に挑戦し、使いやすさを追求したこれまでにない製品を開発している点が他にはない魅力といえるでしょう。

何よりも、当社の社長がワム社を訪れたときの印象が、工場がとてもきれいで、働いているスタッフの気持ちもとてもきれいだったということ。そして彼らの代表であるCEOステファン自らの強いアプローチがあり、日本での輸入販売を決定しました。当初はモダンなデザインが受け入れられるかという不安もありましたが、実際に販売を始めてみるとデザインはもちろん操作性の手軽さが評価され、ワムは人気薪ストーブブランドとして知られるようになりました。

一方、ドイツのブルナー社が作るアイアンドッグは、とてもユニークな薪ストーブです。それは、当社社長がホームページでビデオを見た時に、「なんと楽しいストーブだ！これしかない！」と思い立ち、すぐにドイツに飛んだというほど。

そもそもアイアンドッグはその名の通り、犬をイメージして作られた薪ストーブです。それぞれの犬に個性があるように、取っ手一つとっても同じものを使用しているモデルはありません。また、「100% German made」を謳うだけあり、品質の良さは折り紙付き。鋳鉄は独自の配合により、とても強度が高く、伸縮や膨張、ねじれの少ないものとなっています。当社社長がアイアンドッグの工場の視察に伺い、CEOのMR.ブルナーに、「ぜひこのストーブを買いたいと伝えると、「このストーブは、君をハッピーにしてくれるか？ 君がハッピーになれるのなら売しましょう！」と笑ったといいます。買った人が幸せになれる薪ストーブ。これは商品に自信があるからこそ言える言葉です。アイアンドッグは、まさに最高の商品だといえるでしょう。

現在、この2つのブランドとは、お互いに信頼し合い、リスペクトし合える関係ができています。そのため、私たちの要望に応じてモデルの開発をしたり、改良点があれば真摯に対応してくれ、さらに良い商品が生み出されているのです。

ワムとアイアンドッグ。私たちが自信をもっておすすめする「最高の商品」です。



私たちのサービス

薪ストーブの販売開始以来、薪ストーブ配置のプランニング、施工、メンテナンス、薪の調達まで、すべての工程を自社で行っています。それは、当社にすべてを任せていただくことにより、お客様に安心して薪ストーブをご利用いただきたいから。サービスの内容も私たちがこれまでの経験から生み出した独自の方法で行っています。

また、私たちは常にお客様に必要なサービスは何かを考え続けてきました。その結果、「シーズンオフのフルメンテナンス」「薪の宅配サービス」など、自分たちが考える最もよいサービスが誕生しました。けれども今の形はまだ完成ではありません。お客様がより快適に薪ストーブライフが送れるよう、私たちはこれからも新しい何かを探し続けます。

薪ストーブ選びのアドバイス

私たちは、お客様にショールームへお越しいただき、実物を見て、その質感を確かめていただくことが大切だと考えています。そして、薪ストーブを目の前に、各ブランドの特長、各モデルの性能について詳しくご説明。また、家の構造や間取り、好みのデザイン、薪ストーブ購入の目的などをお伺いしながら、お客様に合った薪ストーブをおすすめします。

薪ストーブ配置のプランニング

薪ストーブのご購入が決まったら、担当スタッフがお客様のご要望をお聞きし、お家の間取り図を見ながら最適な配置や煙突プランを作ります。薪ストーブには設置するのにさまざまな規定があります。これらをしっかりと守り、薪ストーブが安全で効果的に力を発揮できる設置場所をご提案します。

こだわりの自社施工

創業時から自社施工にこだわる姿勢は変わっていません。新築はもちろん、改築時のストーブ導入もすべておまかせいただけます。施工時に用いるチェックリストは88項目あり、主に本体部品や施工に関わる「施工品質」と、設置状況や炉台の寸法などの「安全」を、詳細に確認します。もちろん、施工は自社のしっかりと研修を受けたスタッフが担当します。

煙突も信頼の自社規格

煙突は薪ストーブ先進国から輸入し、メーカーとともに改良を重ねて、2年もの年月をかけて開発されたオリジナル規格です。高品質なステンレスを使用し、日本の気候風土に合わせた構造とするなど、安全性を重視した造りになっています。

安心の保証体制

当社が輸入しているHWAM、WIKING、IRON DOG、BRUNNERは5年間、その他のメーカーは2年間、煙突部材については5年間の製品保証をいたします。また、正規代理店での施工に限り10年の施工保証をいたします。これは業界で初めて当社が行ったサービスです。



私たちのサービス

メンテナンス

専任のカスタマーサービスチームがお伺いして、フルメンテナンスを行います。プロが行うメンテナンスは何かと安心ですし、薪ストーブの使い方が正しいかどうかのチェックをしてもらうのは大切なことです。また、ご自身でメンテナンスを行うお客様のために、メンテナンス用品の販売やセルフメンテナンスの講習会も開催しています。

オーナーズクラブ

薪ストーブをご購入いただいた後も、お客様とずっとお付き合いさせていただきたい、お客様のそばでずっとサポートしていきたい。そんな思いから生まれたのが、「オーナーズクラブ」です。これは薪ストーブをご購入され、施工させていただいた方にご入会いただける会員制のサポートクラブで、特別価格で薪やストーブグッズが購入できることや、メンテナンスが受けられるといった特典も。さらに、もっとお客様に薪ストーブを楽しんでいただけるサービスやイベントも企画中です。今後の「オーナーズクラブ」ご期待ください。

薪の宅配サービス

私たちには常に薪ストーブを普及させたいという思いがあります。けれども、薪の準備がネックになり、なかなか普及しにくいのが現状です。そのため、ガスや電気のように手軽に薪を利用できないかと考えてできたのが、長野から始まった「薪の宅配サービス」です。これは、専用の薪ラックを設置して薪を配達し、11～4月のシーズン中、薪がなくならないように補充するという、これまでにない新しいサービスです。

「薪の宅配サービス」で配達する薪には各地域で出る間伐材を中心に使用しています。長野県の場合は、カラマツやアカマツといった針葉樹の間伐材が十分にされず、また、間伐した材も売れないために、そのまま山に切り捨てられていました。この間伐した材を薪として有効利用することで、お客様に安く、そして便利に提供できないかと考えたのです。

当時は、「薪は広葉樹」という情報が多く流れていましたが、「薪の宅配サービス」のシステムの便利さを知ると、針葉樹でもいいから利用したいというお客様がたくさんいらっしゃいました。そして実際に利用することで、針葉樹も何ら問題ないこと、宅配の手軽さを実感していただくことができました。

「薪の宅配サービス」は、お客様には手軽にしかも割安で薪が手に入り、手入れをすることにより山林が元気になり、間伐材を買い取ることによって林業も活発になるという、誰もが喜ぶシステムです。これは、多くのお客様に共感していただき、利用できるエリアも長野・山梨、仙台、郡山、愛知・岐阜、岩手、京都へと拡大。現在利用者も1500件を超え、今ではエーブラスを代表するサービスの一つとなっています。





HWAM

INTELLIGENT HEAT

ワムは環境先進国として知られるデンマークの薪ストーブ会社です。本土のユトランド半島で最も大きな都市オーフスからほど近いホーニングに本社と工場があり、そこで最新鋭の技術が開発され、スタイリッシュなデザインの薪ストーブが作り出されています。

ワムが薪ストーブを初めて製造したのは1976年のこと。オイルショックという困難な状況を打開するために、石油に頼らない暖房器具・薪ストーブの製造に取り組んだのがきっかけです。

また、デザインは家具デザイナーであるアナース・C・ファスタホルトに依頼。部屋に馴染むよう家具と同じコンセプトで作られた薪ストーブは、ガラスに映し出される炎のかたちまでもこだわった、これまでにないものとなりました。この時誕生した、初代「ABCストーブ」は、デザイナーズストーブの先駆けとなり、デンマークデザインを継承し、機能美に優れたスタイルは、現在もすべてのモデルに受け継がれています。

また、「HWAM Smart Control™」「ワム・オートパイロット」といった新技術を次々に開発し、人間が操作しえない細かい調整を科学の目で見極めて調整するという「インテリジェント・ヒート」を実現しました。現在、全機種がいずれかの機能を搭載。この手軽さ、この快適さ、そしてこの楽しさは、どこにもないワムならではの魅力です。



最新鋭の技術を開発し、機能美を追求する HWAMの世界

ワムのデザインは、デンマーク国内外で活躍するデザイナーや建築家によるものです。数々のデザインアワードを受賞する彼らは、20世紀初頭に巨匠たちが築き上げたデンマークの建築や家具のモダンスタイルを継承。ワムの技術者や研究者とのパートナーシップにより、デザインと機能性の調和がとれた素晴らしい薪ストーブが生まれています。

アナース・C.ファスタホルトは「初代ABCストーブ」のほか数多くのデザインを手掛け、ワムの創業時から活躍するデザイナーです。キャビネット、家具デザイナーとして活躍していた彼は、薪ストーブを「暖かさを発する家具の一種」ととらえてデザイン。今やワムのスタンダードになっている、つなぎ目のない滑らかなで優しい丸みを帯びたライン、鋼板の溶接部分や表面の美しさなどを造り上げる、高度な仕上げの技術は、彼のデザインコンセプトを元に生まれました。また、彼のモットーは「先ず機能。その後デザインは自然に現れる」。技術機能を検証した上で、その機能を最大限に活かした美しいデザインが施されています。燃焼技術の開発にも貢献し、現在のワムにおけるデザインの基本を造り上げた人物です。

細部にまでこだわりが感じられるデザイン

薪ストーブに使われる素材はたくさんありますが、ワムは主に鋼板を使用。鋼板は均一で滑らかな表面を持ち、それが均整のとれた素材感となってワムのデザインを引き立てています。また、鋼板は美しいだけでなく、十分な強度があります。鋳物の融点が約1,200℃のところ、ワムの鋼板は約1,600℃とさらに高く、熱衝撃にも強いとされています。

また、ワムの特長的な曲面や、その面と面とをつなぐ曲線など、美しく連続したラインは決して鋭利ではなく、歪みのない優しい表情をしています。一枚の一体成形されたパネルのように見える部品も、三次元的な形状にするために手間のかかる溶接の工程が含まれています。さらに、ハンドルも熱くならないよう梨地加工されています。ワムは仕上がりの美しさにこだわり、一切の妥協を許さず細部まで丁寧に仕上げています。

ガラススクリーンには、ドイツに本社を置くSchott（シュott）社との共同開発でつくり出した、クリアな耐熱ガラスを採用。透明度が高く、表面が滑らかなガラススクリーンが炎の美しさをダイレクトに映し出します。さらに、すべての機種にエアウォッシュシステムが採用されており、ガラス上部から空気を拭き下ろし、ガラスが常にきれいに保たれるように設計されています。

テクノロジーにおいてワムが目指していること。それは、燃焼効率のアップと美しい炎の実現、そしてユーザーの手間を減らすことです。これらをかなえるために、ワムは燃焼室の設計にこだわり、素材を厳選し、新しい技術を開発。その結果、これまでにないすべてにおいて快適、かつ暖かい「Intelligent heat」を実現しました。



Anders C. Fastholdt
アナース・C.ファスタホルト



Henrik Sørig Thomsen
& Tobias Jacobsen
ヘンリック・スーリー・トマセン
& トビアス・ヤコブセン



Christina Strand & Niels Hvass
クリスチーナ・ストランド
& ニルス・ヴァッス



Aarhus Arkitekterne & SMT design
オーフス アーキテクチャー
& SMT デザイン



HWAM SmartControl™

2012年、ワム社は、従来よりもっと操作が簡単で、さらなる薪の消費量と排煙量の削減を実現するHWAM SmartControl™を開発しました。これは、燃焼温度を自動で一定に保つワム・オートパイロットシステムを元に、デンマーク技術大学（DTU）と協力して誕生した、燃焼状態に最適な空気を自動で調整する、電子制御システムです。

内蔵されたヒートセンサー、酸素センサーが3秒に1度燃焼温度や排気中の酸素濃度を計測し、点火時や薪の追加時などあらゆる燃焼過程においてエアボックスが最適な空気を自動で調整し、薪を完全燃焼させることができます。操作は、リモコンでお好みの温度を設定し、着火するだけ。あとはワム独自の対流システムが働き、お部屋をまんべんなく暖めます。薪は燃え尽きる前に、補給のタイミングをセンサーが感知してアラーム音で教えてくれるので、火が消えてしまうことはありません。

現在は、さらに進化したスマートフォン（iPhone、アンドロイドいずれも対応）のアプリでの操作が標準となりました。このアイデアと技術は高く評価され、デンマーク国内の優れた工業製品に送られる「Denmark Industry2016 DI Award」でグランプリを獲得しました。

【誕生の背景】

世界有数の環境先進国として知られるデンマークでは、都市部（アパートを含む）で薪ストーブが約50%というとても高い割合で設置されています。けれども、古い薪ストーブや暖炉は、煙突から出る排煙が大気汚染の大きな原因になっているとされ、デンマーク政府は、2016年までに大気状況の大幅な改善を目指し、新しく製造する薪ストーブに厳しい排煙基準を設けています。

そうした背景によりワム社は2012年HWAM SmartControl™を開発しました。これまで「人」の感覚に頼っていた空気調節は、時に不完全燃焼などのトラブルを起こしていましたが、HWAM SmartControl™という「科学の力」を使うことによって、このような人為的ミスを防ぎ、安心・安全に薪ストーブを使用できるようになりました。

【HWAM SmartControl™のメリット】

1. アプリで好みの温度を設定し、着火するだけで、薪ストーブが最適な燃焼状態に。
2. 薪補給の最適なタイミングをアラーム音でお知らせし、薪の足し忘れを防止。
3. 排煙量は、ヨーロッパの厳しい排煙基準をクリア。
4. 従来の薪ストーブに比べ薪の消費量が5割削減。
オートパイロットと比べても1割削減。



【エアボックス】
センサーから送られてきた酸素濃度、温度から一次、二次、三次各空気孔への吸気量を自動で算出。



専用アプリ
IHS SmartControl™を使用

HWAM Autopilot ワム・オートパイロット

ワム・オートパイロットは、燃焼温度をストーブ自体が自動で一定に保つシステムです。このシステムの誕生により、ストーブに着火してから温まるまでの間、面倒な空気調整を一切する必要がなくなりました。また、薪の燃焼時間が延び、過燃焼や不完全燃焼といったヒートロスを防いで、燃焼効率もアップ。さらには、薪の消費量や煙突からの排煙も格段に減らすことに成功しました。実際に、薪の消費量は従来性の薪ストーブの最大40%削減。煙も少なくなり、排煙の問題でなかなか導入できなかった市街地でも、心配なく使用できるようになりました。操作は、薪ストーブに火を入れるだけ。あとは自動で最適な燃焼状態を保ち、ワム独自の対流システムによりお部屋を素早く、まんべんなく暖めてくれます。長時間ストーブとにらめっこしている必要がないので、毎日忙しくしている人でも手間をかけずに薪ストーブライフを楽しむことができます。

現在ワム・オートパイロットはワムのほとんどの製品に搭載（一部SmartControl™のみ対応機種もあり）。この使いやすさ、この暖かさはワムのスタンダードになっています。

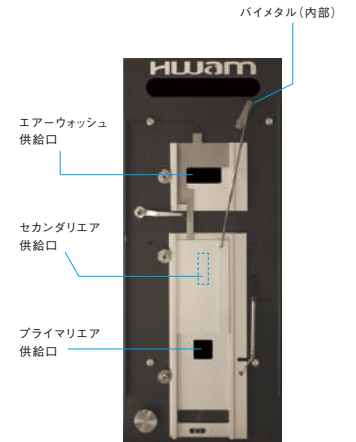
【燃焼の仕組み】

燃焼室全体には、高品質で知られる南アフリカ産の天然鉱石から作られたパーミキュライトを原料とした、保温効果の高いスカモレックスという素材を張り巡らせています。これにより、燃焼に最適な温度を維持し、完全燃焼を促進させることができるのです。

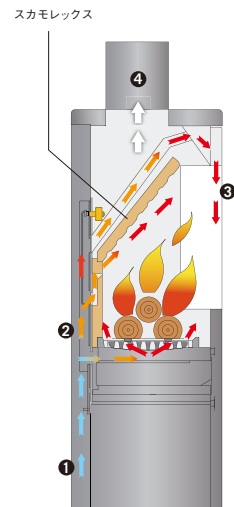
さらに、ストーブのフォルムと合わせた美しい炎となるよう、燃焼室をデザイン。そのため、モデルにより燃焼室のデザインは異なっています。本体後部にあるワム オートパイロットが燃焼状態を検知し、自動で一次燃焼空気と二次燃焼空気、そしてエアウォッシュ空気バランスを調整し、最適な燃焼をコントロールします。

【燃焼空気の流れ】

- ① ストーブの背面から取り入れられた一次空気は燃焼室下部から流れ込み、燃焼を促進させます。
- ② 燃焼室の後方に設けられた二次空気孔から噴射された空気が、薪から揮発した可燃性ガスを効率良く燃焼させます。このときバッフルに施されたリブ加工が空気の流れを緩やかにするため、バッフルの裏側まで続く長い炎となります。
- ③ フロントガラス上部から燃焼室の奥へ向けて流れる空気が、炎のかたちを整え、ガラスへの不純物（ススなど）の付着防止となっています。
- ④ 燃焼室上部のスモークプレートとバッフルプレートが、排気の流れを整えながら、クリーンな状態で排気します。



【ワム・オートパイロットシステム】
バイメタル部品の熱による伸縮で、プライマリア・セカンダリアの切り替えを行うシステム。

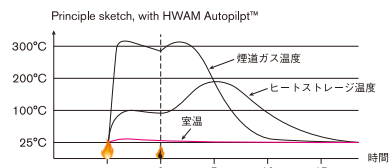




まるで暖炉のような高さ1685mmの大型モデル。
直線のラインが美しいシンプルかつシャープなデザインで、
素材と幅の広さを選べるドローワー（引出し）や背の高いシェルフなど
モジュールを組み合わせることで、統一感のある設置が可能です。

いつまでも暖かさが続くヒートストレージ

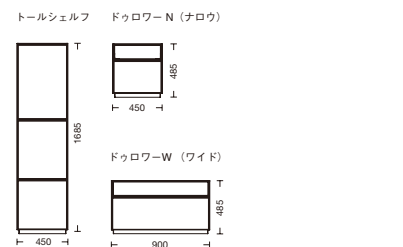
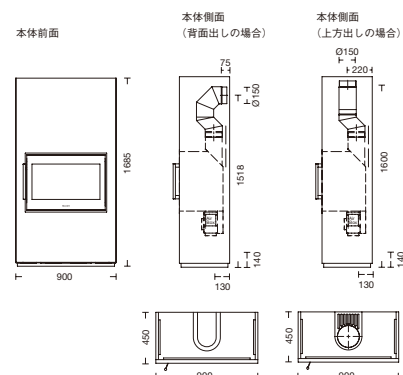
伝統的な石造りのストーブは火が消えても、柔らかな熱を放出し続けます。この心地よい暖かさを薪ストーブで再現したのがワムのヒートストレージです。燃焼室上部に内蔵された何層もの天然石が最大14時間も蓄熱し、薪が燃え尽きた後も柔らかな熱を放出。暖かさがずっと続きます。
※煙突は上方抜きが効果的です。



5530



Designed by Sørig & Jacobsen



ワム | 5530m

暖房面積：30～150㎡
熱出力：4～8kW (3,440～6,880kcal/h)
効率：83%
適正な薪の最長サイズ：200～400mm
本体サイズ：H1,685×W630×D406mm
本体重量：187kg
本体価格：¥1,056,000 (税込)
トールシェルフ：¥154,000 (税込)
ドローワーN オーク：¥176,000 (税込)
ドローワーN ウォルナット：¥181,500 (税込)
ドローワーW オーク：¥211,200 (税込)
ドローワーW ウォルナット：¥217,800 (税込)
ヒートストレージ：¥92,400 (税込)
SmartControl™標準搭載モデル
※外気導入可能
※スマートバックアップ標準装備





Designed by Sorig & Jacobsen

壁に埋め込むインサートタイプで、ワイドスクリーンを採用。
ミニマムなデザインは、炉の中で燃える炎の美しさを引き立てます。
梨地加工のドアハンドルや好みで選べる2タイプのドアなど
こだわりは細部にわたり、薪ストーブの可能性を広げます。



I 40/55m



I 40/55c

I 40/55

ワム | I 40/55m I 40/55c

暖房面積：30～150㎡
熱出力：4～8kW (3,400～6,880kcal/h)

効率：83%

適正な薪の最長サイズ：200～400mm

本体サイズ：H771×W770×D409mm

本体重量：I 40/55m / 99kg I 40/55c / 97kg

総重量（本体＋スタンド）：110kg

本体価格：I 40/55m ¥726,000（税込）

I 40/55c ¥682,000（税込）

SmartControl™標準搭載モデル

※外気導入可能

※スマートバックアップ標準装備

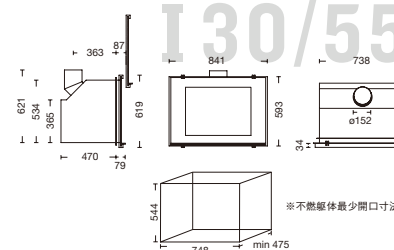


Designed by Christina Strand & Niels Hvass

ワイドスクリーンを配した、インサート（埋め込み）式薪ストーブ。
ドアは大きな一枚ガラスを上下にスライドしてスマートに開閉します。
セラミックガラスからの輻射熱は高出力で、想像以上の暖かさを実現。
薪ストーブの醍醐味である、揺らめく炎を存分に楽しめるモデルです。



I 30/55



※不燃躯体最小開口寸法図

ワム | I 30/55

暖房面積：30～150㎡

熱出力：4～10kW (3,440～8,600kcal/h)

効率：81% 適正な薪の最長サイズ：300～450mm

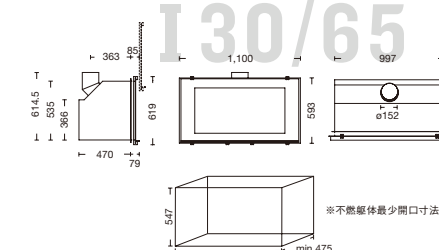
本体サイズ：H593×W841×D549mm 本体重量：98kg

本体価格：Autopilot ¥506,000（税込）

※外気導入可能



I 30/65



※不燃躯体最小開口寸法図

ワム | I 30/65

暖房面積：60～260㎡

熱出力：6～14kW (5,160～12,040kcal/h)

効率：79% 適正な薪の最長サイズ：300～550mm

本体サイズ：H593×W1,100×D549mm 本体重量：126kg

本体価格：Autopilot ¥660,000（税込）

※外気導入可能





HWAM

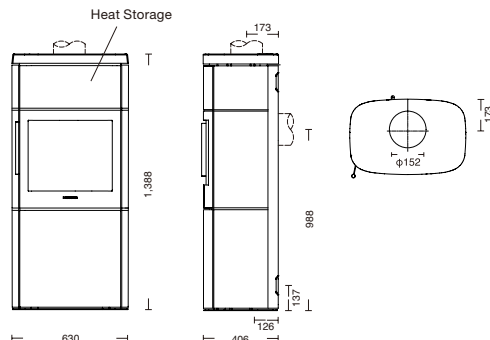
4660m Sandstone



Designed by Sorig & Jacobsen

ワムの最新鋭技術、SmartControl™を標準搭載した大型モデル。
サイドとトップに採用されたサンドストーンは蓄熱性が高く、明るい印象。
燃焼室上部に天然石が内蔵されたヒートストレージが優しく熱を放出し、
薪が燃え尽きた後も、長時間にわたってお部屋を暖め続けます。

4660m Sandstone



ワム | 4660m サンドストーン

暖房面積：30～180㎡
熱出力：3～9kW (2,580～7,740kcal/h)
効率：81%
適正な薪の最長サイズ：300～450mm
本体サイズ：H1,388×W630×D406mm
本体重量：252kg
本体価格：¥1,210,000 (税込)
※外気導入可能
※スマートバックアップ標準装備

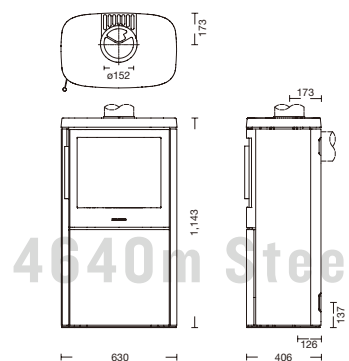


HWAM

4640m Steel



4660mと同型の燃焼室をもつ、高さ1143mmの標準型モデル。
ガラスドアがモダンな雰囲気。
サイドパネルはスチールと蓄熱性の高いソープストーンから選べます。
スチールはSmartControl™搭載モデルと非搭載モデルもラインアップ。



4640m Steel

ワム | 4640m スチール

暖房面積：30～180㎡
熱出力：3～9kW (2,580～7,740kcal/h)
効率：80% / 81% (Autopilot / SmartControl™)
適正な薪の最長サイズ：300～450mm
本体サイズ：H1,143×W630×D406mm
本体重量：131kg
本体価格：Autopilot ¥616,000 (税込)
Smart Control™：¥759,000 (税込)
※外気導入可能
※Smart Control™モデルはスマートバックアップ標準装備

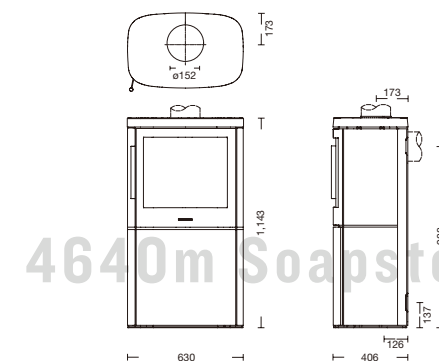


HWAM

4640m Soapstone



Designed by Sorig & Jacobsen



4640m Soapstone

ワム | 4640m ソープストーン

暖房面積：30～180㎡
熱出力：3～9kW (2,580～7,740kcal/h)
効率：80%
適正な薪の最長サイズ：300～450mm
本体サイズ：H1,143×W630×D406mm
本体重量：195kg
本体価格：Autopilot ¥858,000 (税込)
※外気導入可能





4600シリーズに共通する、シンプル＆スマートなデザインと、45cmの薪が入る燃焼室の大きさはそのままに、コンパクト化を実現。狭い部屋でも圧迫感がないため、日本の住宅にも無理なく設置が可能です。もちろん、他モデルと同等の暖かさと快適な空間を作ります。



Designed by Sorig & Jacobsen



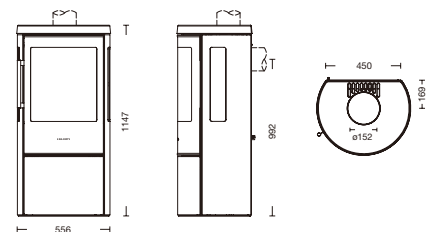
ワム | 4620c

暖房面積：30～180㎡
 熱出力：3～9kW (2,580～7,740kcal/h)
 効率：80%
 適正な薪の最長サイズ：300～450mm
 本体サイズ：H848×W630×D406mm
 本体重量：119kg
 本体価格：Autopilot ¥506,000 (税込)
 ※外気導入可能

Autopilot



ヨーロッパでスタンダードとされる、スマートな円筒型デザイン。細部のデザインにもこだわり、シンプルなフォルムを実現しました。フロントガラスとサイドガラスの三方向から炎が楽しめるだけでなく、ガラス面がより多くの熱を透過させ、パワフルにお部屋を暖めます。



ワム | 3630m

暖房面積：30～170㎡
 熱出力：3～9kW (2,580～7,740kcal/h)
 効率：78% / 80.7% (Autopilot / SmartControl™)
 適正な薪の最長サイズ：250～330mm
 本体サイズ：H1,147×W556×D451mm
 本体重量：136kg
 本体価格：Autopilot ¥682,000 (税込)
 SmartControl™ ¥792,000 (税込)

※外気導入可能

※Smart Control™モデルはスマートバックアップ標準装備

Autopilot



Designed by Sorig & Jacobsen



HWAM

Classic 4



本体+ウッドセクション

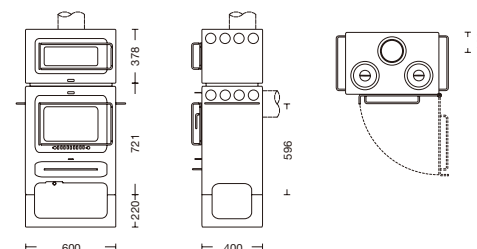


本体+オープン+ウッドセクション

その名の通り、ワム創業当時のクラシックなデザインを受け継ぐモデル。
 トップにはコンロが2つあり、その上にオープンを取り付けたり、
 下部にはウッドセクションを組み合わせるなど、好みのスタイルが作れます。
 サイドのバーにはツールもかけられる、使いやすさも魅力です。



Classic 4



Designed by Anders C.Fasterholdt

ワム | クラシック4

暖房面積：30～150㎡

熱出力：3～8kW (2,580～6,880kcal/h)

効率：79%

適正な薪の最長サイズ：250～330mm

本体サイズ：H721×W600×D400mm

本体+オープン：H1,099×W600×D400mm

本体+オープン+ウッドセクション：H1,319×W600×D400mm

オープン庫内：H235×W460×D265mm

本体重量：本体 108kg / オープン 70kg / ウッドセクション 12kg

本体価格：Autopilot ¥506,000 (税込)

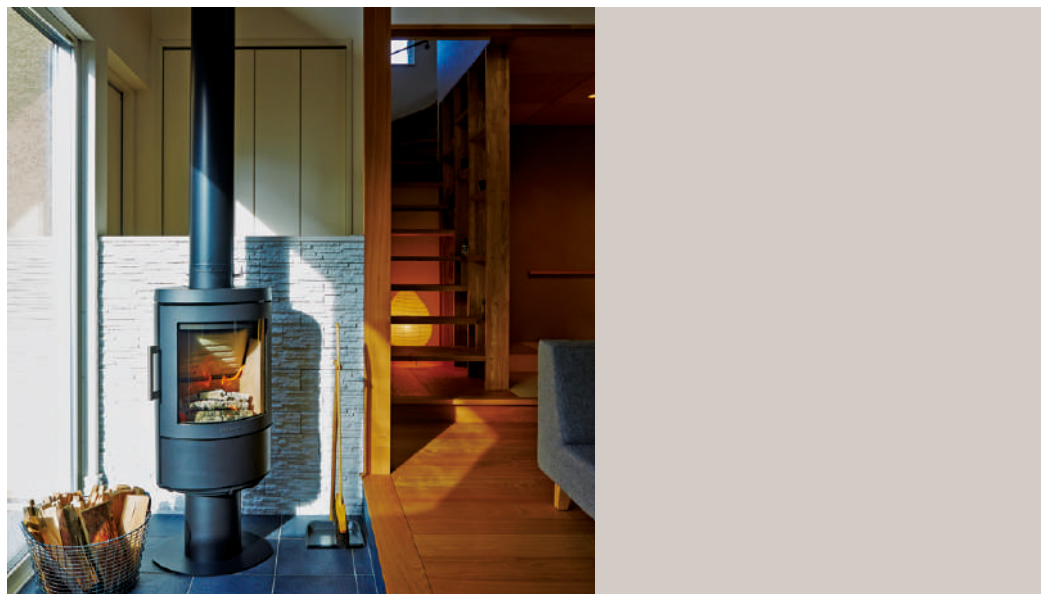
オープン価格：¥198,000 (税込)

ウッドセクション価格：¥66,000 (税込)

Autopilot

HWAM

3110c



小さなスペースにも無理なく置ける、最小サイズモデルながらも、
暖気を素早く放出してしっかりとお部屋を暖める、力強さが魅力です。
曲線を描く柔らかな印象のデザインは、「reddot design award」を受賞。
床置き、スタンド、ウォールマウントとさまざまに設置できます。

ワム | 3110c

暖房面積：20～130㎡

熱出力：2～7kW (1,720～6,020kcal/h)

効率：78%

適正な薪の最長サイズ：250×300mm

本体サイズ：H755×W479×D414mm

本体重量：88kg

本体+スタンド30cm：H1,055×W479×D414mm

総重量（本体+スタンド30cm）：101kg

本体+スタンド3cm：H785×W479×D414mm

総重量（本体+スタンド3cm）：91kg

本体価格：Autopilot ¥506,000（税込）

スタンド30cm価格：¥59,400（税込）

スタンド3cm価格：¥27,500（税込）

ウォールブラケット価格：¥23,100（税込）

※外気導入可能

Autopilot



Designed by Anders C.Fasterholdt

WIKING

Miro 3

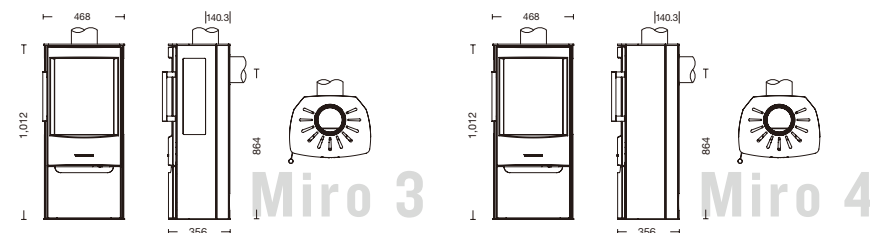


WIKING

Miro 4



デンマーク生まれのストーブブランド「バイキング」は、
シンプルなデザインとコストパフォーマンスが魅力です。
Miroシリーズは、優れた基本性能と暖房能力を備えたコンパクトモデル。
Miro3はサイドにもガラスが張られ、3方向から炎を眺めることができます。



バイキング | マイロ3 マイロ4

暖房面積：30～150㎡

熱出力：3～8kW (2,580～6,880kcal/h)

効率：78%

適正な薪の最長サイズ：300mm

本体サイズ：H1,008×W468×D356mm

本体重量：マイロ3/87kg マイロ4/92kg

本体価格：マイロ3 ¥396,000（税込）

マイロ4 ¥363,000（税込）

※外気導入可能

WIKING Automatic



モデル名		5530m Smart Control	140/55m Smart Control	140/55c Smart Control	130/55	130/65	4660m Smart Control	4640m		
								スチール	スチール Smart Control	ソーブストーン
価格（税込）		¥1,056,000	¥726,000	¥682,000	¥506,000	¥660,000	¥1,210,000	¥616,000	¥759,000	¥858,000
基本機能	暖房面積 (㎡)	30～150	30～150		30～150	60～260	30～180	30～180	30～180	30～180
	公称出力 (kW)	6	6		7	10	8	7	8	7
	熱出力[kW]	4～8	4～8		4～10	6～14	3～9	3～9	3～9	3～9
	新供給許容量 (kg)	2.5	2～2.5		2.5	4.5	3.0	3.0	3.0	3.0
	適正な薪の最長サイズ (mm)	200～400	200～400		300～450	300～550	300～450	300～450	300～450	300～450
	効率 (%)	83	83		81	79	81	80	81	80
製品規格	高さ (mm)	1,685	771		593	593	1,388	1,143	1,143	1,143
	幅 (mm)	900	770		841	1,100	630	630	630	630
	奥行き (mm)	450	409		549	549	406	406	406	406
	オープン庫内 高さ×幅×奥行き (mm)	—	—		—	—	—	—	—	—
	燃焼室幅 (mm)	550	550		560	820	480	480	480	480
	フロントドア開閉方法	ヒンジ式	ヒンジ式		上下スライド	上下スライド	ヒンジ式	ヒンジ式	ヒンジ式	ヒンジ式
	重量 (kg)	187	99	97	98	126	252	131	131	195
	煙突接続方向	上方・後方	上方・後方		上方・後方	上方・後方	上方・後方	上方・後方	上方・後方	上方・後方
	煙突径 (mm)	150	150		150	150	150	150	150	150
機能・装備	オートパイロット	—	—		○	○	—	○	—	○
	スマートコントロール	○	○		—	—	○	—	○	—
	オープン	—	—		—	—	—	—	—	—
フレッシュエアシステム (外気導入)		99-9323 ¥22,000	99-9323 ¥22,000		99-9310 ¥39,600	99-9309 ¥39,600	99-9323 ¥22,000	99-9354 ¥20,900	99-9323 ¥22,000	99-9354 ¥20,900
オプション	スタンド	—	—		—	—	—	—	—	—
	ウォールマウントブラケット ^{*1}	—	—		—	—	—	—	—	—
	スマートバックアップ ^{*2}	99-0933 標準装備	99-0933 標準装備		—	—	99-0933 標準装備	—	99-0933 標準装備	—
	その他	ヒートストレージ ^{*3} ¥80,000 100V電源必要	100V電源必要		—	—	100V電源必要	—	100V電源必要	—
環境機関承認		EN13240	EN13229		EN13229	EN13229	EN13240			
エネルギー効率クラス		A+	A+		A+	A	A+	A+	A+	A+

^{*1}ウォールマウントブラケット
壁設置に対応している薪ストーブを壁に固定するための専用器具。
^{*2}ヒートストレージ単体の重さは137kg
^{*3}3停電時に燃焼を維持するための緊急時バッテリー



4620c	3630m	3630m Smart Control	Classic4				3110C			Miro 3	Miro 4
			本体	+ウッドセクション	+オープン	+オープン +ウッドセクション	本体	+スタンド3cm	+スタンド30cm		
¥506,000	¥682,000	¥792,000	¥506,000	¥572,000	¥704,000	¥770,000	¥506,000	¥533,500	¥565,400	¥396,000	¥363,000
30～180	30～170	30～170	30～150	30～150	30～150	30～150	20～130	20～130	20～130	30～150	30～150
7	6	6	6	6	6	6	4.5	4.5	4.5	4.9	4.9
3～9	3～9	3～9	3～8	3～8	3～8	3～8	2～7	2～7	2～7	3～8	3～8
3.0	2.5	3.1	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
300～450	250～330	250～330	250～330	250～330	250～330	250～330	250～300	250～300	250～300	300	300
80	78	80.7	79	79	79	79	78	78	78	78	78
848	1,147	1,147	721	941	1,099	1,319	755	785	1,055	1,008	1,008
630	556	556	600	600	600	600	479	479	479	468	468
406	451	451	400	400	400	400	414	414	414	356	356
—	—	—	—	—	235×460×265	235×460×265	—	—	—	—	—
480	360	350	410	410	410	410	330	330	330	320	320
ヒンジ式	ヒンジ式	ヒンジ式	ヒンジ式	ヒンジ式	ヒンジ式	ヒンジ式	ヒンジ式	ヒンジ式	ヒンジ式	ヒンジ式	ヒンジ式
119	136	136	108	120	178	190	88	91	101	87	92
上方・後方	上方・後方	上方・後方	上方・後方	上方・後方	上方	上方	上方・後方	上方・後方	上方・後方	上方・後方	上方・後方
150	150	150	150	150	150	150	150		150	150	150
○	○	—	△(一次暖気のみ)	△(一次暖気のみ)	△(一次暖気のみ)	△(一次暖気のみ)	○	○	○	○(WIKING Automatic)	○(WIKING Automatic)
—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—
99-9354 ¥20,900	99-9322 ¥22,000	99-9323 ¥22,000	—	—	—	—	99-9308 ¥36,960	99-9308 ¥36,960	99-9308 ¥36,960	99-9319 ¥33,000	
—	—	—	—	—	—	—	—	含む	含む	—	—
—	—	—	—	—	—	—	99-9998 ¥23,100	—	—	—	—
—	—	99-0933 標準装備	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	100V電源必要	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		EN13240	EN13240				EN13240				
		A+	A	A+	A			A		A	



IRON DOG

EISERNER HUND

アイアンドッグを製造するブルナー社は、ドイツ・バイエルンの南東部、オーストリアとの国境に近いエッゲンフェルデンに工場があります。バイエルン地方は、古くからバイエルン公国として栄え、現在も名だたるドイツ企業が本社を置く経済的にも豊かな地。そのため、バイエルン人はおほかたで陽気な気質をもち、「遊び、愉しむ」心が根付いています。

アイアンドッグも、その遊び心が体现された薪ストーブ。その名のとおり、犬をイメージした6つのモデルは、どこか愛嬌がある小型犬、エレガントな雰囲気漂う中型犬、どっしりと家族を守る大型犬など、それぞれ個性が光り、心惹かれる魅力を備えています。

また、ドイツはモノづくり大国として知られています。それは、職業訓練制度「マイスター制度」により、中世以来の手工業の技が大切に引き継がれて、優れたマイスター（職人）が生まれてきたからです。アイアンドッグも100%メイドインジャーマニーにこだわった、高品質な薪ストーブです。まさにマイスターが高い技術と思いを込めた製品だといえるでしょう。

共に暮らすほどに愛着がわく存在感、使うほどに実感できるその暖かさ。一度その魅力を知ってしまったら「二度と手放したくない」と思わせる、それがアイアンドッグの薪ストーブです。



どこまでも高品質、共に暮らす相棒をつくる IRONDOGの世界

アイアンドッグのストーブは、ただ売るためだけでなく、お客様に満足して使ってもらうために作られた薪ストーブです。そのため、品質やそのパフォーマンス、ディテール、デザイン、薪ストーブの構造から耐久性まで、作り手が持っているすべてのノウハウがつぎ込まれ、本体からボルト1本にいたるまで、すべてを自社で製作しています。

そして、このストーブのすべてを生み出しているのが、ドレスデンの北、オルトランドにあるブルナー社の鋳鉄工場です。創立以来、ヨーロッパ屈指の高品質な鋳鉄を製造することで知られるこの工場では、独自の配合により非常に強度があり、伸縮や膨張ねじれが少ない鋳物が作られています。そのため、通常の薪ストーブのようにセメントで固められることなく、すべてのパーツがネジで隙間なくぴったりと組み立てることができるのです。お手入れやメンテナンスもしやすく、どこか部品が傷んでしまっても、そのパーツのみを交換することも可能。とても実用的に作られた薪ストーブです。

小型でシンプル、優しさ漂う佇まいのN°01、どっしりと家族を見守るように立つN°04、美しい彫刻がまるで芸術作品のように輝きを放つN°05…。アイアンドッグの薪ストーブはそれぞれがとても個性的です。けれども、どこかずっと一緒にいたいと思わせるような安心感があります。それは、その名の通り「愛犬」をイメージして作られているからかもしれません。アイアンドッグはすべてDesign, Mattisデザイン・マチスがデザインを担当。彼らは、それぞれの薪ストーブに個性的な魅力を与えるだけでなく、熱エネルギーの効率も考えてデザインしました。そして2017年に誕生したN°07は、BRUNNERとエーブラスが日本の住宅に合わせて共同開発した薪ストーブです。左右付け替え可能なサイドドアハンドルを採用するなど、使いやすさを追求し、アイアンドッグの「愛犬」のイメージはそのままに、中型ですっきりとしたデザインは世界中で愛されています。

100%ドイツ製のクオリティがここに

それぞれのストーブの雰囲気に合わせて、フロントドアやハンドル、レグをデザイン。炎を映すセラミックガラスの大きさや、空気の調節を行うエアコントロールレバーがそれぞれの個性を引き立てます。また、フロントドアの内側にはグラスファイバー製ガスケットを使用し、密閉性をアップ。アッシュパン、ボルトなど部品は、すべて錆びにくい、高品質なステンレススチールを使用しています。さらにストーブのトップはフラットに仕上げられており、どんな形のケトルやティーポット、ココットでも置くことが可能。料理を楽しむのにぴったりなデザインになっています。

ドアの内側には「Made in Germany」とアイアンドッグのロゴが刻印されています。高品質なアイアンドッグの薪ストーブであることをここで証明しています。



高い燃焼効率と環境性能のひみつ

N°01—N°06

特殊な曲面構造のバッフル、垂直方向にリブ加工を施したサイドウォール、舟形のボトムグレートの特設設計が完全燃焼に近づけます。また、エアコントロールロッドで空気の流入量を簡単にコントロールできます。

【燃焼の仕組みと空気の流れ】

ストーブの下部から取り込まれたプライマリアによって一次燃焼が起こります。穏やかに薪の燃焼を促進させ、そこで発生した燃焼ガスは前面上部から取り入れられたセカンダリアと混じり合い、二次燃焼が行われます。このとき、空気の通り道で暖められたセカンダリアは正面側から奥に向かって流れることにより、同時に正面ガラスがきれいに保たれます。さらに、背面部より供給されるターシャリアと二次燃焼されて残った燃焼ガスが、バッフルをゆつくりと通り、完全燃焼しながら排気口へと流れていきます。

N°07

N°07には、燃焼室の背面と底面に「サーマルコンクリート」を採用し、蓄熱性を高め、高温を維持。燃焼空気の流れも新しく設計することによって、より効率のよい燃焼を実現しました。

【燃焼の仕組みと空気の流れ】

背面下部にある外気孔から取り入れられたプライマリアは、天板両脇に作られた浅い溝を通りながら暖められ、正面ガラス上部へと導かれ、大きなフロントガラスの内側の汚れを取り除きながら燃焼室内部へ供給。セカンダリアはプライマリアと同様に背面外気孔から供給。火室背面のサーマルコンクリートの穴からガラスに向けて取り込まれ、一次燃焼で発生した燃焼ガスと混じり合い、二次燃焼が行われます。さらに、バッフルを通り背面のスペースに排気が入り、熱エネルギーをストーブへ余すことなく取り込み、完全燃焼が促進されます。

欧州の厳しい環境基準をクリア

現在、EU諸国では一酸化炭素や窒素酸化物の排出基準を設け、それをクリアした薪ストーブや暖炉以外の使用は原則禁止されています。中でも環境先進国として知られるドイツの環境基準は特に厳しく、EUの薪ストーブの一酸化炭素の排出量は1500mg/m³に対して、ドイツは1250mg/m³以下に設定。アイアンドッグはすべてのモデルがその環境基準をクリアしており、燃焼効率については規定が73%のところを、01～06は81%、N°07は新技術を取り入れることで85.3%という驚くべき数値を実現しました。

職人たちの知識と技術により造り上げられたアイアンドッグの薪ストーブ。その実力は、ハイパワーな暖かさで実感してください。





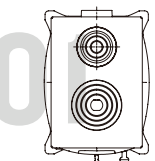
IRON DOG N° 01



丸みのあるボディフォルムやハンドルデザインが柔らかな印象。
コンパクトながらもハイパワーで、必要十分な出力を発揮します。
薪は女性でも扱いやすい小さなサイズ。その手軽さも魅力です。

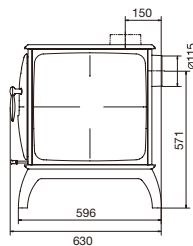
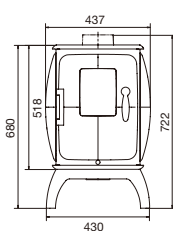


N° 01



アイアンドッグ | N°01 (ナンバーワン)

暖房面積：50～90㎡
熱出力：4.9～8.1kW (4,200～7,000kcal/h)
効率：81%
薪の長さ：250～330mm
本体サイズ：H680×W437×D630mm
本体重量：130kg
本体価格：¥440,000 (税込)
※外気導入可能



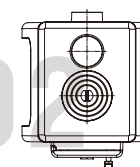
IRON DOG N° 02



曲線を描く長い4本の脚が「犬」を彷彿させる個性的なモデル。
ボディはN°01と同等の小型ながらも、驚きの暖かさを実現します。

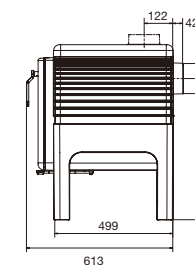
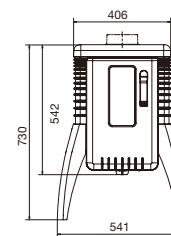


N° 02



アイアンドッグ | N°02 (ナンバーツー)

暖房面積：50～90㎡
熱出力：4.9～8.1kW (4,200～7,000kcal/h)
効率：81%
薪の長さ：250～330mm
本体サイズ：H730×W541×D613mm
本体重量：150kg
本体価格：¥462,000 (税込)
※外気導入可能

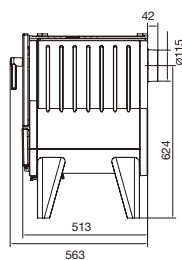
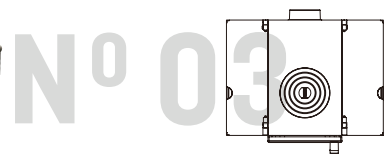




IRON DOG N° 03



灰の処理がしやすいようにフロントドアとは別に備えた灰受け扉、
折り畳みのできる天板など、使いやすさを追求したモデル。
かわいらしさと懐かしさが融合したデザインにも心惹かれます。



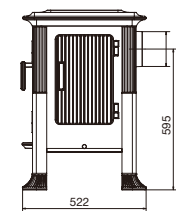
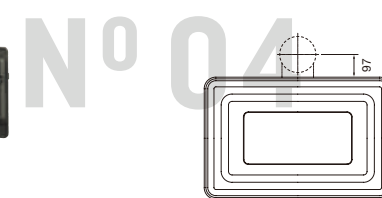
アイアンドッグ | N°03 (ナンバースリー)

暖房面積：50～90㎡
熱出力：4.9～8.1kW (4,200～7,000kcal/h)
効率：81%
薪の長さ：250～330mm
本体サイズ：H754×W392×D563mm
本体重量：135kg
本体価格：¥528,000 (税込)
※外気導入可能

IRON DOG N° 04



寒冷地でも安心して使用できる、シリーズ随一の高出力。
ダイナミックに炎を映す大きなフロントガラス、
料理も楽しめる広い天板や燃焼室を備えた人気モデルです。



アイアンドッグ | N°04 (ナンバーフォー)

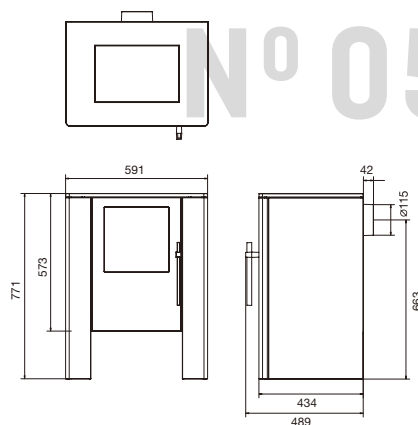
暖房面積：60～110㎡
熱出力：4.9～8.2kW (4,200～7,100kcal/h)
効率：82%
薪の長さ：330～500mm
本体サイズ：H759×W800×D522mm
本体重量：240kg
本体価格：¥638,000 (税込)
※外気導入可能



IRON DOG N° 05



彫刻家N.ノイシュティフトがデザインした芸術性の高いモデル。
直線的なラインのフォルムには、美しいペガサスの姿と
バイエルン語「HURRAXDAX (愉楽への旅立ち)」が刻まれています。



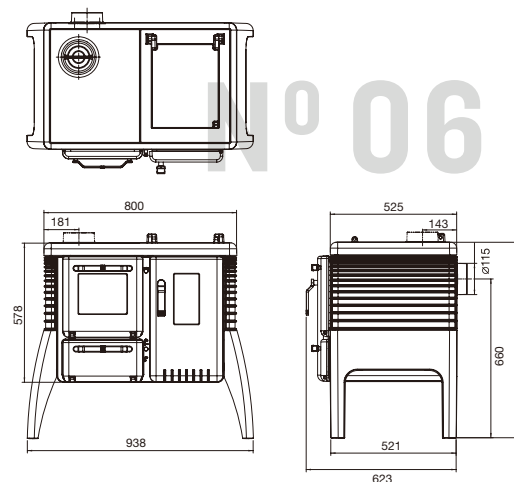
アイアンドッグ | N°05 (ナンバーファイブ)

暖房面積：50～90㎡
熱出力：4.9～8.1kW (4,200～7,000kcal/h)
効率：81%
薪の長さ：250～330mm
本体サイズ：H771×W591×D489mm
本体重量：200kg
本体価格：¥682,000 (税込)
※外気導入可能

IRON DOG N° 06



暖房機能はもちろんのこと、直火グリル、広い天板、
大容量 (H270×W300×D415) のオープンンを備えた本格クッキングモデル。
焼く、蒸す、煮込む、揚げる、茹でる、ほぼすべての調理が可能です。



アイアンドッグ | N°06 (ナンバーシックス)

暖房面積：60～110㎡
熱出力：6.6～9.9kW (5,700～8,500kcal/h)
効率：82%
薪の長さ：250～330mm
本体サイズ：H812×W938×D623mm
本体重量：310kg
本体価格：¥1,100,000 (税込)
※外気導入可能

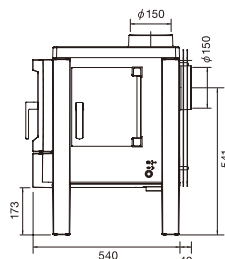
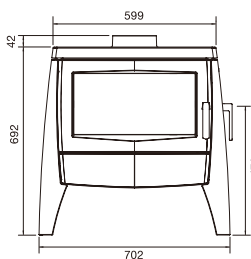
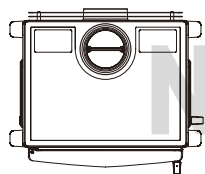
IRON DOG N°07



中型で、直線と平面を基調としたすっきりとしたデザイン。
上質な素材を用いて、使いやすさを追求したモデルです。
気密性を上げる新技術により、燃焼効率85.3%を実現しました。



※サイドドアは左右の選択が可能。



アイアンドッグ | N°07 (ナンバーセブン)

暖房面積：50～90㎡

熱出力：4.9～8.1kW (4,200～7,000kcal/h)

効率：85.3%

薪の長さ：250～450mm

本体サイズ：H692×W702×D570mm

本体重量：220kg

本体価格：¥616,000 (税込)

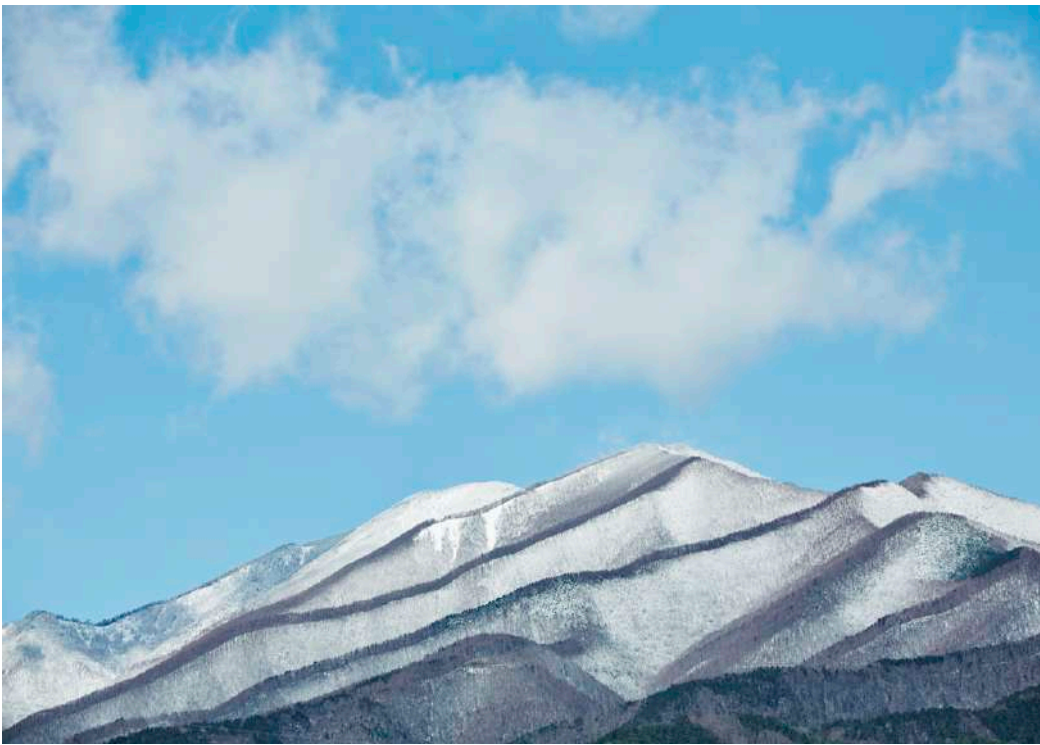
※外気導入可能

IRON DOG



モデル名		IRON DOG N°01	IRON DOG N°02	IRON DOG N°03	IRON DOG N°04	IRON DOG N°05	IRON DOG N°06	IRON DOG N°07
価格(税込) ^{※1}		¥440,000	¥462,000	¥528,000	¥638,000	¥682,000	¥1,100,000	¥616,000
基本機能 ^{※2}	暖房面積 (㎡)	50～90	50～90	50～90	60～110	50～90	60～110	50～90
	公称出力 (kW)	7	7	7	7	7	8	7.7
	薪消費量/時 (kg)	2	2	2	2.2	2	2.5	2.2
	熱出力[kW]	4.9～8.1	4.9～8.1	4.9～8.1	4.9～8.2	4.9～8.1	6.6～9.9	4.9～8.1
	推奨薪投入量 (kg)	1.5～2.5	1.5～2.5	1.5～2.5	1.5～2.5	1.5～2.5	2.0～3.0	1.5～2.5
	薪の長さ (mm)	250～330	250～330	250～330	330～500	250～330	250-330	250-450
	効率 (%)	81	81	81	82	81	82	85.3
製品規格	高さ (mm)	680	730	754	759	771	812	692
	幅 (mm)	437	541	392	800	591	938	702
	奥行き (mm)	630	613	563	522	489	623	570
	ホットプレート (mm)	—	—	—	—	—	260×360	—
	ペーキングオープン 高さ×幅×奥行 (mm)	—	—	—	—	—	270×300×415	—
	ガラス面 高さ×幅 (mm)	195×150	245×105	195×160	285×450	250×260	207×102	225×448
	ドア開口 高さ×幅 (mm)	200×245	205×210	208×195	255×218	265×295	238×267	サイド:258×200 フロント:200×460
	燃焼室奥行き (mm)	400	400	380	600	400	450	241
	重量 (kg)	130	150	135	240	200	310	220
	純銀製/純金製の重量 (kg)	—	—	—	—	260 / 380	—	—
	煙突接続方向	上方・後方	上方・後方	後方	後方	後方	上方・後方	上方・後方
	煙突径 (mm)	130 ^{※3}	130 ^{※3}	130 ^{※3}	150	130 ^{※3}	130 ^{※3}	150
機能・装備	クッキングトップ	○	○	○	○	○	○	○
	ウォーミングシェルフ	—	—	○	—	—	—	—
	オープン	—	—	—	—	—	○	—
	グリル	—	—	—	—	—	○	—
オプション	外気導入ジャンクションボックス	K006110 ¥24,200	K007101 ¥31,900	K008201 ¥34,100	K009160 ¥37,400	K011155 ¥31,900	K011155 ¥31,900	—
	フレキシブルパイプ 100φ 3m	全機種共通 N003054 ¥11,000						
	口元アダプター ^{※3}	50106AD ¥19,250			50136A ¥19,250	50106AD ¥19,250		—
	後方上向きアダプター	50115L ¥30,800			50115L ¥30,800	50115L ¥30,800		—
	ヒートシールド	リアヒートシールド ID50130 ¥24,200	リアヒートシールド ID007090 ¥25,300	リアヒートシールド ID50132 ¥26,400	リアヒートシールド 標準装備	リアヒートシールド ID50134 ¥31,900	—	リアヒートシールド 標準装備 ボトムヒートシールド K012090 ¥13,200

※1 標準部材・施工料は別途となります。 ※2 全機種、ヨーロッパアンチスモーク認定:EN13240(N°06はEN12815)を取得しています。 ※3 専用口元アダプター有り。



SBI

SBIは、北米で最も歴史ある街として知られるカナダのケベック州ケベック・シティに生産拠点をもち、薪ストーブや暖炉など暖房全般を手がける技術力の高いメーカーです。1978年よりストーブと暖炉の生産を開始し、現在は北米だけでなくヨーロッパ、オーストラリアやニュージーランド、さらにはブラジル、コロンビア、南アフリカ共和国など、世界に市場を拡大しています。

設立当初より環境に対する意識が高く、大気汚染を防ぐため煙突からの排煙を1時間あたり7g以下に抑えるという基準を設定した「EPA（アメリカ合衆国環境庁）」の認定を、北米のストーブメーカーの中でもいち早く取得。その厳しい条件をクリアするために、研究所において厳密な試験が行われ、信頼される製品が送り出されています。

製品は、優れた暖房能力と燃費のよさ、そしてクリーンな排気が特長。また、これだけの高性能を備えながらも、リーズナブルな価格設定がなされているのも、支持される理由の一つといえるでしょう。ダイナミックな炎を映し出す大きなフロントガラスを備え、直線的なラインのスッキリとしたシンプルなデザインも魅力です。

薪ストーブだけでなく、薪ファーンセ（薪温風暖房機）もラインアップ。暖かくそして環境にやさしい暖房器具を提案します。

DROLET Deco II



直線的なラインのシンプルなデザインとリーズナブルな価格が魅力のモデルが、2021年モデルチェンジして再登場しました。燃焼室の下部スペースは薪の収納ができ、実用的に使えます。コンベクションファン、サーモスタットといったオプション品も充実。

DROLET Deco II

エスビーアイ | ドロレ デコ II

暖房面積：46～167㎡

熱出力：4.6～6.8kW

効率：78%

薪の長さ：450mm

本体サイズ：H930×W660×D583mm

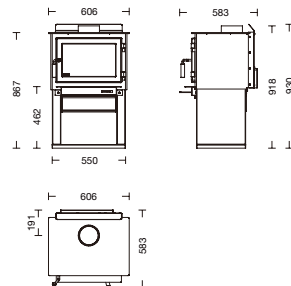
本体重量：145kg

本体価格：¥286,000（税込）

コンベクションファン：¥41,800（税込）

サーモスタット：¥19,800（税込）

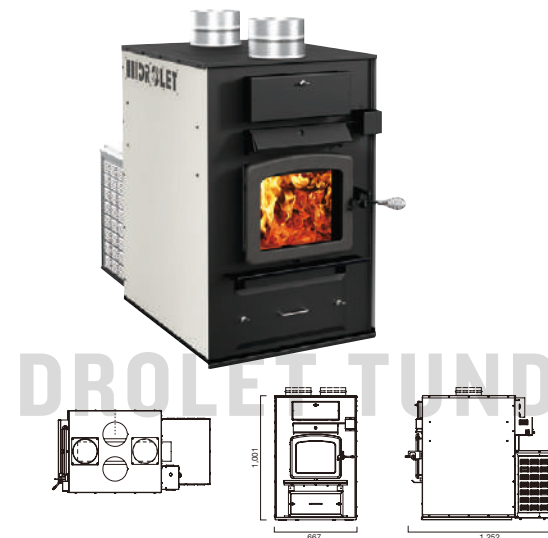
※2022年発売予定



DROLET TUNDRA



木質バイオマスを燃やして、燃焼庫外部の空気層にファンで空気を送り、暖まった空気をダクトで室内に送風する薪ファーンレス（薪温風暖房機）。温風を循環させるので、お部屋をすぐに暖めることができます。住宅のほかオフィス、工場、倉庫、中規模のホールなどに最適です。



エスビーアイ | ドロレ ツンドラ

暖房面積：93～232㎡

熱出力：4.5～14.5kW（3,870～12,480kcal/h）

薪投入量：4.5kg/回

最大総風量：0.66㎡/秒

温風吹き出し設定温度範囲：10～38℃

消費電力：250W（100V電源必要）

薪の長さ：530mm

本体サイズ：H1,001×W667×D1,252mm

本体重量：268kg

温風排気口径：φ203mm 2箇所

薪投入口寸法：349mm×254mm

燃焼排気筒径：断熱煙突φ152mm（6インチ）

本体価格：¥704,000（税込）





Norflam

ベルギー生まれのノルフラムは「ノルウェイの炎」をコンセプトにデザインされました。その名のとおり、大きなフロントガラスが映し出す炎は美しくそしてダイナミック。質の良い鋳鉄を使用し、滑らかに仕上げられたボディは、シンプルながらも温かみのある印象で、モダン、クラシック、さらには和風まで、どんなインテリアにも馴染む薪ストーブです。

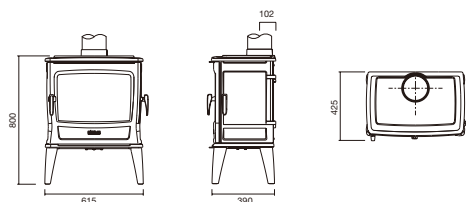
効率のよい二次燃焼システムを採用しており、燃焼炉内部には、天然鉱石から作られたバーミキュライトを使用。蓄熱性の高いバーミキュライトが高温を保ち、さらに熱効率を高めます。

排煙も少なく、ヨーロッパの厳しい環境基準もクリア。ヨーロッパブランドながらも、比較的リーズナブルな価格設定も魅力です。

Norflam
Mezzo



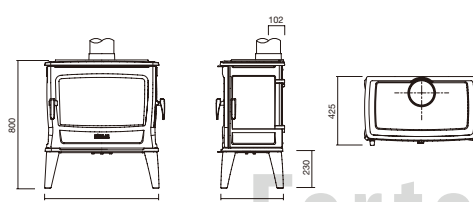
質の良い鋳鉄を使用しながら、高いコストパフォーマンスを実現。
シンプルですっきりとしたデザインは、置き場所を選びません。
メッツォは45cm、フォルテは55cmの薪を使用するサイズ違いで、
大きなフロントドアとサイドドアから薪の投入がスムーズに行えます。



ノルフラム | Mezzo (メッツォ)

暖房面積：38～74㎡
公称出力：9kW
熱出力：3～11kW 2,580-9,460kcal/h
薪供給量：2.6kg/h
効率：80%
適正な薪の最長サイズ：450mm
本体サイズ：H800×W615×D425
本体重量：130kg
本体価格：¥374,000（税込）
環境機関承認：EN13240

Norflam
Forte



Forte

ノルフラム | Forte (フォルテ)

暖房面積：54～91㎡
公称出力：11kW
熱出力：3.7～13kW 3,180-11,190kcal/h
薪供給量：3.2kg/h
効率：80%
適正な薪の最長サイズ：550mm
本体サイズ：H800×W715×D425
本体重量：150kg
本体価格：¥418,000（税込）
環境機関承認：EN13240





BRUNNER

ドイツ・バイエルン州のエッゲンフェルデンに本社を構えるブルナー社は、ドイツ国内でも信頼されている暖房機器メーカーです。メイン商品は埋め込み式暖炉で、蓄熱式暖炉やボイラー搭載暖炉などさまざまな暖炉のほか、薪ストーブ「アイアンドッグ」も製造しています。

ブルナー社のこだわりは、製造から組み立て、検査まで、すべて自社で行うこと。技術者の一人ひとりが工程のすべてを熟知することにより、世界に誇る「ジャーマンクオリティ」を維持し、使う人が喜びを感じられる製品が完成しています。

また、バイエルン人特有の「遊び、愉しむ」心も製品の随所に表現されています。暖炉に巨大スクリーンのような大きなフロントガラスを採用したり、ドイツの伝統的な蓄熱式暖炉をモダンに生まれ変わらせるなど、ブルナー社ならではの自由な発想により製品が誕生。古いものやバイエルンの文化を大切にしつつテクノロジーは最新のものを目指すという、ブルナー社のポリシーはすべての製品に受け継がれています。

ブルナーの暖炉は、形・サイズなど、群を抜いて豊富なラインアップを揃えており、いずれも最先端の技術を搭載し、洗練されたデザインを採用。これまでのイメージを変える最先端の技術とデザイン、ハイクオリティを実現した暖炉で、暮らしがもっと豊かになります。

Architecture fireplace



53/166

巨大スクリーンのように、大きなガラス面を備えた暖炉。
新鮮な空気が流れ込むフレッシュエア設計で、ガラス面は常に美しく保たれ、
映画を鑑賞するように、美しい炎が揺らめく様子を楽しめます。
二方向から炎を楽しむ両面ガラスバージョン「Tunnel」もラインアップ。



ブルナー | アーキテクチャーシリーズ 53/166

暖房面積：108～237㎡ 公称出力：17kW
熱出力：9.6～21kW (8,260～18,070kcal/h)
薪供給量：3～4.5kg/h
適正な薪の最長サイズ：250～500mm
本体サイズ：H1,306×W1,907×D582 本体重量：505kg
ガラス面サイズ：H484×W1,630
薪投入口サイズ：H380×W1,570
本体価格：¥2,025,100 (税込)
環境機関承認：EN13229

ブルナー | アーキテクチャーシリーズ 53/166 Tunnel (2面ガラス)

暖房面積：108～237㎡ 公称出力：17kW
熱出力：9.6～21kW (8,260～18,070kcal/h)
薪供給量：3～4.5kg/h
適正な薪の最長サイズ：250～500mm
本体サイズ：H1,305×W1,929×D751 本体重量：535kg
ガラス面サイズ：H484×W1,630 (2面とも)
薪投入口サイズ：H380×W1,570 (2面とも)
本体価格：¥2,726,900 (税込)
環境機関承認：EN13229

Architecture fireplace

System stove BSO



System stove BSO

ドイツの伝統的な蓄熱式暖炉「カッヘルオーフェン」がモダンに蘇りました。
蓄熱体に暖められた空気がたまり、ゆっくりと穏やかな熱を放出。
スタイリッシュなデザインは存在感があり、現代のお部屋にも馴染みます。
キットシステムによる工期の短縮も実現しました。

System stove BSO



ブルナー | 蓄熱式暖炉 BSO 02

暖房面積：90～135㎡
公称出力：9kW
熱出力：8～12kW 6,883-11,013kcal/h
薪供給量：2.5～4kg/h
適正な薪の最長サイズ：250～330mm
サイズ（本体+蓄熱体）
上方排気の場合：H1,107×W480×D486
後方排気の場合：H1,666×W480×D486
ガラス面サイズ：H519×W354
薪投入口サイズ：H435×W310
重量（本体+蓄熱体）
上方排気の場合：674+207kg
後方排気の場合：674+178kg
本体価格：オープン価格
環境機関承認：EN13229

※コンクリート等の下地及び仕上げ材は含みません。



BRUNNER

Panorama Fireplace

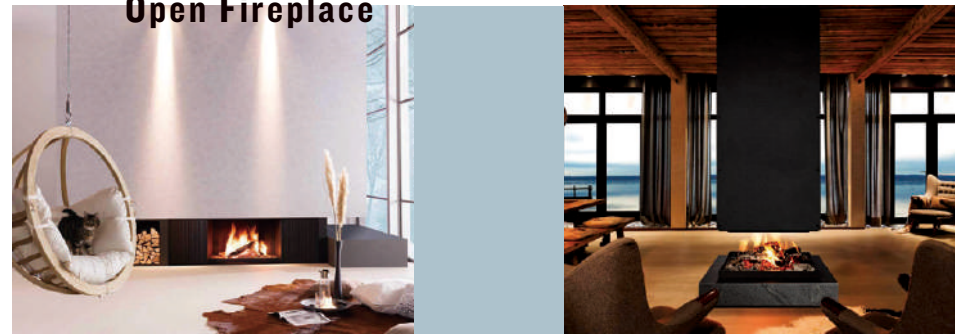


その名の通り、贅沢にも3方向にガラス面を備えた暖炉。ダイナミックに燃える炎を最大限に楽しむことができます。

ブルナー | パノラマ ファイヤープレース

BRUNNER

Open Fireplace



炎の暖かさをダイレクトに感じられるガラス面のない暖炉。特殊な火花防止カーテンの装備など、最新技術を搭載した安心設計。

ブルナー | オープン ファイヤープレース

BRUNNER

Corner Fireplace



二つのガラス面を備え、コーナーにすっきりと収まる暖炉。異なる角度から眺める炎は、それぞれに違った表情で楽しませてくれます。

ブルナー | コーナー ファイヤープレース

BRUNNER

Baking Fireplace



調理&ベーキング用の薪暖炉。室内からアウトドアキッチン用のピザ・パン窯までラインアップ。

ブルナー | ベイキング ファイヤープレース

BRUNNER

Style Fireplace



シンプルなフラットタイプで、大きすぎず、小さすぎもしない、日本の暮らしにちょうどいい中型サイズの暖炉。

ブルナー | スタイル ファイヤープレース

インテリアに合わせて選べる豊富なラインアップ

ブルナー社の暖炉は大小さまざまなサイズがあり、炎を映し出すガラス面も、テレビのような一面、コーナータイプの二面、両面タイプ (Tunnel) をラインアップ。さらに、暖炉周辺のデザインアレンジも可能。インテリアに合わせて、お好みの暖炉に仕上げるできるので、詳しくは気軽にご相談ください。

※受注発注となり納品までには時間がかかります。計画段階から早めにご相談いただき、納期には余裕をもってご注文ください。



BRUNNER webカタログをご覧ください。



薪ストーブ設置ガイド

薪ストーブの設置に必要なもの

薪ストーブには煙突が必要です。煙突は煙を吐き出すだけでなく、上昇気流を起こして、新鮮な空気を薪ストーブに取り込むという重要な役割があります。また、熱いストーブから壁や床を安全に守るための炉台も必要ですが、薪ストーブの中にはワムのモデルのように背面・側面・底面からの放熱が少なく、炉台が必要のないものもあるので、各モデルの特性をよく調べて炉台を選ぶとよいでしょう。工事は、必ず専門の施工会社をお願いします。費用はかかりますが、きちんと施工してもらえば、薪の燃焼状態もよく、煙突のメンテナンスも楽にすみ、何よりも薪ストーブライフを安心して楽しむことができます。

◎ 設置費用概算

本体価格	+	煙突部材価格 40万～60万円	+	炉台価格 4万～40万円	+	工事費用 20万～35万円
------	---	--------------------	---	-----------------	---	------------------

※建物の高さ・形状、ストーブの設置位置、施工の難易度、運賃諸経費等の違いにより、金額が変わる場合があります。

薪ストーブの設置場所

薪ストーブの設置場所はどこでもよいわけではありません。置く場所によっては家が暖まらなかったり、災害が起きやすくなることもあります。そのため、煙突を抜く位置、薪の置き場所などをきちんと考慮した上で設置することが大切です。ここでは、薪ストーブの設置場所を決めるときの注意点を紹介しています。初めて薪ストーブを購入する場合、ご自身で設置場所を決めるのはなかなか難しいものです。分からないこと、不安なことは、何でも当社スタッフにご相談ください。そうすることで、安全かつ、薪ストーブの性能を最大限に引き出せる場所に設置することができます。

◎ 煙突を通す位置

薪ストーブを設置するとき、まず考えなくてはいけないのが煙突を通す位置です。煙突は、できれば屋根の一番高いところに通すのがおすすめです。屋根の低いところに通してしまうと、雨や雪が降ることによって、水が浸入したり、雪の重みで煙突が傷んでしまうことがあるからです。

また、煙突はまっすぐ立ち上げるのが理想です。それは、薪ストーブの本体に燃焼空気を取り入れる力を起こすドラフト（上昇気流）の流れがスムーズになるからです。できれば、煙突をまっすぐ立ち上げられる位置に煙突が抜けるとよいですね。

◎ 吹き抜けにするかしないか

開放感のある吹き抜けに薪ストーブから煙突がずっと伸びる…。新築で薪ストーブを入れるとき、みなさんがイメージするのはこんな間取りではないでしょうか。一見、家全体が暖



薪ストーブ設置のリフォームプラン

まりそうに見えますが、熱が2階の天井にたまり、足元が冷えてしまうなど、上下階の温度差が大きくなってしまいうため注意が必要です。

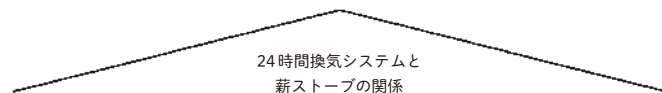
1階に薪ストーブを置き、天井を貫通させて2階の建物内部に煙突を通す場合は、熱が天井にぶつかって循環し、足元までしっかり暖まります。煙突の固定強度も高まるので、万が一の地震にも強くなり、たまりやすい埃のお掃除も楽になります。

● 南側より北側に

薪ストーブは全体から熱を出します。そのため、家全体を暖めるのなら、薪ストーブは全体が見渡せる家の中央付近に置くのがおすすめです。けれども、間取りの関係で中央に置くのは難しいという方も多いでしょう。そういう場合は、熱の特性を利用することも大切です。薪ストーブは日のあたる南側よりも、温度が上がりにくい場所や北側に置くと、家全体が暖かくなります。

● 薪の置き場所を考える

薪ストーブには薪が必要です。ですから、近くにラックを置き、常に薪がすぐに取り出せるようにしておきたいですね。そのとき大切なのは、薪の搬入する動線です。薪はかなりの重さがあります。それを持って家の中の狭い廊下やテーブルの後ろなどを歩くのはかなりの手間です。ですから、薪が搬入しやすい場所、もしくは動線を考えて設置場所を決めましょう。



住宅を新築するとき、24時間換気システムの設置が義務付けられています。けれども、この機械式計画換気設備や建物のあちこちにある換気扇が薪ストーブの燃焼に影響することがあります。薪ストーブは、煙突の排気の力、自然な吸引の力によって空気を引き入れて燃焼させます。そして換気扇は電気の力で強制的に排気します。換気扇による建物の中の空気を外に吸い出す力で、煙突の空気を吸い上げようとする力が弱まってしまうのです。

一般的な住宅の場合に採用される、計画換気設備には主に2種類があります。ひとつは今まで多く採用されてきた第3種計画換気。これは、設備が簡単でコストを抑えられますが、建物の内部の気圧を積極的に下げるため、薪ストーブの煙突は大きな影響を受けます。

もうひとつの第1種計画換気設備は、建物内部の気圧変化が少なく、煙突への影響が少ない設備です。イニシャルコストは高いですが、冷暖房効率が高く、煙突への影響が少ないため、新築で薪ストーブを設置するお客様には、第1種計画換気設備の採用をおすすめしています。

「薪ストーブはいつか家を建てるときに」と考えていませんか？けれども、実際は既存の家やリフォームで薪ストーブを入れているケースもたくさんあり、多くの人が快適な薪ストーブライフをスタートしています。ここでは、今暮らしている家に薪ストーブを入れるためのプランニングのヒントやチェックポイントを紹介します。

プランニングのヒント

まずは、現在のお住まいから一切の家財道具を消した状態を想像してみてください。それから薪ストーブ、必要な家具の配置を考えます。薪ストーブはとても効率が良いので、これまでであった扉や間仕切りが必要なくなったり、生活動線も大きく変わるかもしれません。このように事前にしっかりと新しい暮らしをイメージすること、そして専門家に頼んで暮らすやすく、安全を重視したプランを作ってもらうことが大切です。

チェックポイント

● 住宅の補強・改修が必要かどうか

今暮らしている家はいつ、どのような建築基準で建てられたかを確認しましょう。もし、現在の建築基準で満たされていない部分がある場合は、補強や改修が必要です。

● 間取りの変更

薪ストーブを配置する場所の考え方は、前述にある新築のお宅に入れる場合と基本的に同じです。理想的な場所に煙突が設置できない場合、薪ストーブの周りにある程度のスペースがとれない場合は、間取りの変更を行います。

● 床（基礎）の補強

薪ストーブの重さは100～300kg（暖炉も含めると～700kg）ほどで、炉台などを含めると合計で800kgを超えることもあり、その重さに耐えられるだけの床（基礎）でないと危険です。基礎の強度が薪ストーブを設置するのに十分でない場合には、補強が必要です。

● 断熱の改修

薪ストーブを効率よく使用するために断熱はとても大切なものです。家の断熱の状態を確認して、断熱材が十分でない場合は、この機会に断熱材を入れるとより効率がよくなります。

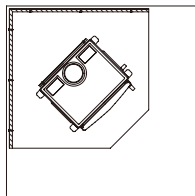
既存の家におすすめの薪ストーブ

既存の家に薪ストーブを入れる場合、十分なスペースが取れないことがあります。そんなときにおすすめなのが、デンマークの薪ストーブブランドHWAMです。HWAMの薪ストーブは、本体が二重構造なので遮熱壁や炉台が必要ありません。また、高品質で、最新の機能も備え、デザインもスタイリッシュ。サイズや形もさまざまで、設置場所に合わせた薪ストーブが選べます。さらに遮熱壁や炉台がない分、トータル費用も抑えることができます。

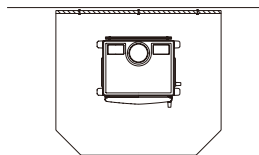


FLOOR / WALL PROTECTION 炉台

ストーブの熱から床や壁をしっかりと守り、お部屋に彩りを与える炉台やプレートをラインアップ



コーナータイプ



フラットタイプ

Custom Made

レンガ、天然石、タイル、RCなど部屋の雰囲気に合わせてカスタムメイドいたします。詳しくはお問い合わせください。

天然石

[コーナータイプ] W1,175mm×D1,175mm×H1,200mm t=25mm

[フラットタイプ] W1,400mm×D1,200mm×H1,200mm t=25mm

■花崗岩【サビ】

コーナータイプ IG682C ¥192,500(税込)～

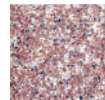
フラットタイプ IG682F ¥159,500(税込)～

■花崗岩【サクラ】IG664F ¥154,000(税込)～ ※フラットタイプのみ

■大理石【モカクリーム】※カスタムメイド



1



2



3

アメリカンパネル

W1,372mm×D1,219mm t=30mm

■インディアンシルバースレート ※天然石使用

床用パネル(OE4854dliss) ¥88,000(税込) 壁用パネル(OE4854spiss) ¥96,800(税込)

■ボルカニックサンド【タイル】※天然石使用

床用パネル(OE4854dlvs) ¥88,000(税込) 壁用パネル(OE4854sqvs) ¥96,800(税込)



1



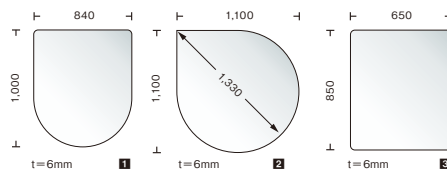
2

オリジナル ガラスプレート

■ハーフサークル (00-0160G) ¥44,000(税込)

■ティアドロップ (00-0164G) ¥55,000(税込)

■スクウェア (00-0163G) ¥42,900(税込)



オリジナル スチールプレート

床用プレート

■フラット用 BAST-01 ¥38,500(税込)

■コーナー用 BAST-02 ¥38,500(税込)

